

平成23年度 千葉市認知症介護対応型サービス管理者研修 カリキュラム

開催日	会場	教科名	ねらい	時間	
一日目	千葉県労働者福祉センター	開講式 研修オリエンテーション	研修カリキュラムの構造が分かる。 研修の目的・目標・内容を理解し、 研修に取り組むための心構えを培う。	9:00～9:15	
		①「2025年の高齢者介護」と地域密着型サービスのあり方 ※標準カリキュラム: 地域密着型サービスの基準について	社会全体の高齢社会の状況及び認知症介護の状況を理解するとともに、国の今後の方向性及び地域密着型サービスの在り方、全国的なサービスの取り組みなどもおさえながら、自らのサービスの見つめ直す。	9:15～10:35 (80分)	
		休憩 10:35～10:45			
		②千葉市の高齢者福祉の現状と 千葉市における地域密着型サービスの方針 ※標準カリキュラム: 地域密着型サービスの基準について	地域密着型サービスの目的・理念について振り返り、事業者が社会的に求められていることは何かを明確にする。 小規模多機能型居宅介護、認知症対応型通所介護、認知症対応型共同生活介護の指定基準についても振り返り、適切な運営について考える。	10:45～11:25 (40分)	
		休憩 11:25～11:30			
		③実践者に学ぶ地域密着型サービスの運営の実際 認知症対応型共同生活介護(20分) 小規模多機能型居宅介護(20分) 認知症デイサービス(20分) ※標準カリキュラム: 地域密着型サービスの取り組みについて	千葉県・千葉市内における認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、認知症デイサービスの運営の実際を実践事例を通して学ぶ。	11:30～12:30 (60分)	
		昼食 12:30～13:30			
		④地域密着型サービスの労務管理 ※標準カリキュラム: 介護従事者に対する労務管理について	認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、認知症デイサービスの事業の運営やスタッフの労務管理等全般に関して学ぶ。	13:30～14:30 (60分)	
		休憩 14:30～14:45			
		⑤地域密着型サービスにおけるケアプラン ※標準カリキュラム: 適切なサービス提供のあり方について	本人のこれまでの暮らしや人間関係などを維持・継続することを基本に据えたケアの在り方を改めて確認しながら、そのケアをささえるケアプランのあり方・ポイントを学ぶ。	14:45～16:45 (120分)	
終了					
二日目	千葉県労働者福祉センター	⑥人材育成とチームケア ※標準カリキュラム: 適切なサービス提供のあり方について	小規模事業所・小規模ケア単位での人材の育成と確保とチームケアを進める上でのポイントを学ぶ。	9:00～10:30 (90分)	
		休憩 10:30～10:45			
		⑦地域との連携と運営推進会議の活用 ※標準カリキュラム: 適切なサービス提供のあり方について	地域密着型サービスの基本でもある、地域との連携さらには協働のあり方、連携のポイントなどを学ぶ。 また、地域連携・協働のためのツールとして、運営推進会議活用ポイントを事例を通じて学ぶ。	10:45～12:15 (90分)	
		昼食(12:15～13:15)			
		⑧最新の認知症医療と医療との連携 ※標準カリキュラム: 適切なサービス提供のあり方について	認知症の人を医学的な側面から理解するとともに、最新の認知症医療・薬などを学ぶ。 また、ターミナルケア等にも備えた医療との連携の在り方を学ぶ。	13:15～14:45 (90分)	
		休憩(14:45～14:55)			
		⑨地域密着型サービスの管理・運営 ※標準カリキュラム: 適切なサービス提供のあり方について	外部評価・情報公表等の趣旨と内容を確認するとともに、研修全体を振り返りながら、管理者としての今後のあり方を再確認する。	14:55～15:55 (60分)	
レポートまとめ					
閉講式					
				15:55～16:25	
				16:25～16:55	